

葛川小中学校だより

葛川小・中学校 学校だより 令和2年2月号 在籍児童・生徒数 39名 3月2日発行

臨時休校 3/3～3/24

昨年12月、中国湖北省武漢市において発生しました新型コロナウイルスは、連日報道されておりますように、日本国内のみならず世界各地に感染の広がりを見せ、一向に収束の兆しが見えてこない状況にあります。そのような中で、去る2月25日には、国におきまして、感染拡大防止に関する基本方針が定められ、今後1、2週間が感染者を最小に止めるために極めて重要な期間であり、この期間中に徹底した感染対策を講じることにより、集団感染を封じ込めることにつながるとされています。

大津市教育委員会は、2月28日に、政府の新型コロナウイルス感染症対策本部からの臨時休校の要請を受け、本市としての感染拡大を防止するため、大津市立幼稚園、小中学校の臨時休校を決定しました。大津市立学校園において、共通の施策をとることで、市民が互いに協力し、これまで経験してこなかった危機を乗り越えていく決意の表れと捉えております。保護者の皆様には、たいへんなご負担をおかけしますが、ご理解賜りますようお願いいたします。

子ども達の健康と安全を最優先に、以下の点につきまして、ご配慮をお願いします。

- ① 不要不急の外出を控え、手洗い・うがいの励行、咳エチケット等の感染防止策を徹底してください。
- ② 配布しました健康観察票を活用して、お子様の健康状態を把握してください。
- ③ 学校からの連絡は、メール配信等にて行います。
- ④ 家庭での学習等、家での過ごし方については、本日配布しましたプリント等でご確認ください。

なお、卒業式・入学式につきましては、子ども達にとって重要な内容となりますので、3月9日までに大津市として決定、お知らせされる予定です。通知票の渡し方についても同様となります。

小4 琵琶湖環状線 校外学習

1月30日(木)に、琵琶湖環状線一周の校外学習にでかけました。堅田駅を出発し、山科を經由してびわ湖線を北上、湖西線にて安曇川駅下車、「扇子作り」で有名な「高島扇骨」で扇子作り体験をしました。教えていただいた講師の先生に、いろいろな質問ができ貴重な体験となりました。



小学校 百人一首大会 2/5

新春恒例「百人一首大会」を開催しました。これまで、「すくすくことば」にて練習してきましたが、自分の覚えた札をねらい、一生懸命取り組むことができました。下学年は、上級生の姿を目指して、学年が進むごとに経験が増え、縦割りで活動しました。次の目標を見据えながら、一人一人が学びの多い機会となりました。



中学生による読み聞かせ

2月14日(金)に、中学生が小学生に、本の読み聞かせを行いました。ジンドバイン校からプレゼントされた絵本を拡大して、英語と日本語で読み聞かせしてくれました。小学生は、中学生の読み聞かせを食い入るように聞いていました。



4月の主な行事



- 4/8日(水) 新任式・始業式・入学式
- 9日(木) ○中：新入生を迎える会
- 10日(金) 給食開始
- 16日(木) 全国学力学習状況調査(小6、中3)
- 17日(金) 学習参観、○中：部活保護者会
- 21日(火) ○小：交通安全教室(小1,2)
- 27日(月) 家庭訪問
- 28日(火) 家庭訪問
- 29日(水) PTA 歓送迎会

(※予定が変更になる場合があります。)

好奇心から創造力へ

先日の参観日にある教室で、「先生、これはどうして〇〇なのですか？」と子どもが問いかけました。私はとても的を射た質問なので、質問したAさんの気づきに関心し、担当の先生がすぐに答えを示すのだろうと考えていました。しかし、その先生は「どうして〇〇なのか一緒に調べてみよう」と言って、周囲の子ども達に調べ方を聞いたり、よりうまくいく調べ方を考えたり、実際にどうするか議論になりました。みんなの意見を参考にAさんが実際に調べることとなり、後日みんなに伝える、ということでその場面は終わりました。

私たち大人は、子どもが疑問をもった質問に、「これはね、△△という理由があり〇〇なのですよ」と返していきます。その答えはその子の大切な知識の1つとなります。しかし、時には「あなたはどう思うの？」と聞き返していくと、さらに、子ども達は考える機会を与えられます。何気ない会話であっても、その子の素直な疑問があり、その疑問がみんなのものとなる瞬間です。

「好奇心」を辞書で調べると「物事を探求しようとする根源的な心、自発的な調査」とあります。子ども達は、日常生活の中で、さまざまな疑問に触れ、それを解決してみたいという欲求をもっています。子ども達が五感を通して得た様々な情報を整理し、自分の言葉にして発信していく活動を大切にしたいと思えます。時々「あなたはどう思うの？」と問いかけ、しばらくの沈黙の時間を持ちたいと思えます。さらに「創造力」を調べると、「新しいものをつくりだす能力や解答が1つだけではないような課題における思考」とあります。先ほどの問いとわずかな沈黙は、受け身の学習から「主体的な学び」へと子ども達の立場を変えてくれます。学びの機会はどこにでもあります。その瞬間を大切にしていけたら、と思えます。



薬物乱用防止教室

中学校では、2月17日（月）に、小学校6年生には2月18日（火）に、薬物の危険性について学ぶ機会がありました。小学校では、薬剤師さんからお話をいただきました。中学校では警察官や少年補導の皆様に来校いただき、寸劇を交えての会となりました。「薬物なんて」とみんな考えていますが、薬物への「入り口」と依存の様子について、わかりやすい話を聞くことができました。これからの人生において「きっぱりNO」といえる自分でありたいと思えます。



小学校 スキー教室 2/7

暖冬の影響か、今季の冬も積雪がなく、みんなが楽しみにしていたスキー教室が2度延期となりました。最後の機会（予備日）として2月7日を設定していましたが、なんと前日からの大雪、自然の家の芝生広場には30cm以上の雪が積もり、念願のスキー教室が実施できました。

当日は天候にも恵まれ、絶好のコンディションで小学生たちは、経験の有る無しに関係なく、思いきりスキーを楽しむことができました。



学校全体懇談会 2/19

2月19日（水）には、小中学校の授業参観と小学校の全体懇談会を開催しました。全体懇談会では、1年間の教育活動のスライドを見ていただき、3つのグループに分かれて、日頃の思いや提案、感想などを交流しました。保護者の皆様の願いや思いが詰まった懇談会になり、多様な価値観にも触れる貴重な機会となりました。ご参加いただきました保護者の皆様、ありがとうございました。

